

にんじんで元気なふるさとづくり (平成18年度認定)



喜屋武地区は糸満市の南端に位置し、石灰岩積み屋敷囲いを多く残す自然豊かで良好な景観を形成しており、とりわけ、国から名勝登録地として指定された喜屋武岬・荒崎海岸から、具志川城趾一帯の海岸線は風光明媚である。

糸満市は県内で最も野菜生産が盛んな地域の一つであり、中でもにんじんは県内の生産量を誇り、「美(ちゅ)らキャロット」として有名である。特に、喜屋武地区は市内で最もにんじん栽培が盛んで、JAおきなわ糸満市店野菜生産部会にんじん専門委員会の会員のほとんどが喜屋武地区でにんじん栽培を行っている。平成17年2月3日には、「沖縄にんじんの日」制定宣言が当地において行われるなど、「にんじんで元気なふるさとづくり」に取り組んでいる。

また、2月3日の「沖縄にんじんの日」には「にんじんの日キャンペーン」を実施しており、その一環として収穫農業体験の実施、3月2日の「裏にんじんの日」には、市役所においてパネル展示や地場産品販売などを行っている。

6月の「土壌保全の日」には緑肥としてひまわりを播種し、素晴らしい農村景観を醸し出すことにより、都市との交流にも積極的に努めている。

